

報道関係者各位
プレスリリース

大成ファインケミカル(株)

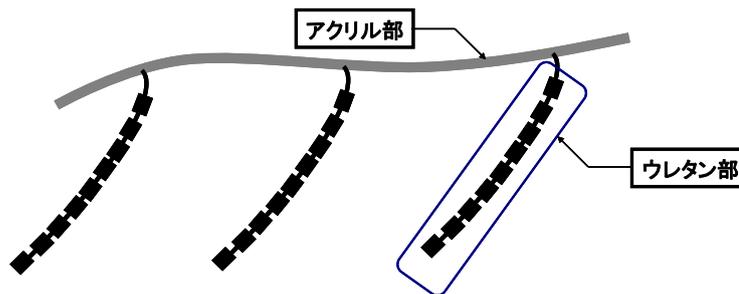
.....
ウレタン変性アクリルポリマー『ACRIT 8UAシリーズ』

～多様化するプラスチック基材に対する密着性付与～

12月1日よりサンプル出荷開始

.....
大成ファインケミカル株式会社(千葉県旭市鎌数 9163-19)は、アクリルポリマーにウレタンポリマーをグラフトさせた、ウレタン変性アクリルポリマー『ACRIT 8UA シリーズ』を開発し、2009年12月1日より販売展開及びサンプル提供を開始することを発表した。

現在、液晶ディスプレイ関連、携帯電話等の電子機器、包装材料等様々な用途において、基材としてはプラスチックが主流となっており、従来コーティング剤としては硬度や耐候性が優れているアクリルが広く使用されている。しかし昨今では、各用途における要求性能の高度化に伴いプラスチック基材が多様化し、上記アクリル性能を保持しつつ、各種基材に密着させるコーティング剤設計が困難なケースが増えてきている。



そこで同社では各種プラスチック基材に対して密着性の良いウレタン樹脂に着目し、アクリル主鎖にウレタン樹脂をグラフトさせ、アクリル樹脂の硬度、耐候性とウレタン樹脂の強靱性、密着性、耐摩擦性、双方の性能を発揮することにより、PET、ABS、PC等、各種プラスチック基材への密着性を有するウレタン変性アクリルポリマーを開発した。

同社は独自の技術により、コールドブレンドでは分離してしまうウレタンとアクリルのグラフト化に成功し、ウレタン又はアクリルとのブレンドも可能とした。また、アクリル部分に官能基を持たせることにより、各種硬化剤と反応させることもできる。

同社では顧客の用途や要望に合わせた幅広いコーティング剤材料設計に対応できるよう、アクリル、ウレタン各部の組成、分子量、アクリルとウレタンの比率を調整した製品ラインナップを取り揃えており、更なるカスタマイズを請け負う研究体制も整っている。

同社では独自の樹脂設計技術により、電気材料、自動車分野などの最先端産業から建築・生活用部材、レジャー産業に至るまで幅広い分野での展開を期待し、2012年には年間販売量 500tを目指している。

本報道用資料に関するお問い合わせは、以下までご連絡ください。

大成ファインケミカル株式会社

営業グループ 山本洋平

営業所 〒124-8535 東京都葛飾区西新小岩 3-5-1

TEL:03-3691-3111

FAX:03-3691-3160

E-MAIL: info@taisei-fc.co.jp

URL: <http://www.taisei-fc.co.jp/>